

# 香川県農業・農村の現状

## 農業構造

1 農業従事者の高齢化や減少、産地間競争の激化、農産物価格の低迷など、農業・農村を取り巻く環境は厳しさを増している。

- ・農業就業人口 47,863 人(17年) ⇒ 35,317 人(22年)
- ・平均年齢 66.1 歳(17年) ⇒ 69.1 歳(22年)



2 農業産出額の減少に歯止めがかかり、経営規模は増加、新規就農者や集落営農組織も着実に増加、ブランド農産物の生産も拡大するなど、**明るい兆しも見られている**

- ・農業産出額 747 億円(22年) ⇒ 760 億円(25年)
- ・1戸当たり経営耕地 0.74 ha (17年) ⇒ 0.83 ha (26年)
- ・新規就農者数 42 人 (17年度) ⇒ 145 人 (26年度)
- ・集落営農組織数 96 組織(17年度) ⇒ 225 組織 (26年度)
- ・さぬき讚フルーツ栽培面積 374ha(24年度) ⇒ 398 ha(26年度推計)
- ・「さぬきのめざめ」栽培面積 20ha(20年度) ⇒ 35 ha(25年度)
- ・「オリーブ牛」出荷頭数 100 頭(22年度) ⇒ 1,746 頭(26年度)



<のれん分け就農>



3 狭小な農地や特殊な水利慣行やなど、**本県独自の課題があり、担い手だけで全ての農地や水利施設の利活用や維持・管理は困難**

- ・ため池への依存度 52% (全国平均 11%)
- ・1筆当たり農地面積(地積) 6.9a (全国平均 10.6a)



## 農村・集落

高齢化や人口減少により、**集落機能が低下して多面的機能の維持が困難**になっている一方、**地域全体で農地や水路等を管理する共同活動の取組みが活発化**

- ・共同活動取組み地区数 815 地区(26年度)
- ・共同活動取組み面積 14,802 ha (26年度)



## 県民全体

### 県民の豊かな「食」と「健康づくり」へ貢献

- ・美味しいブランド農産物
- ・四季折々の多彩な農産物
- ・新鮮で安全・安心な農産物



### 県民の健やかな「暮らし」へ貢献

- ・やすらぎ、癒やし
- ・生態系保全、資源循環型社会
- ・水源涵養、洪水防止



# 香川県農業・農村の課題

○ 農業は本県の**基幹産業**の1つであり、農村における**活力の源**

- ・県土に占める耕地面積比率(12%)は全国9位
- ・農家世帯比率(10%)は全国13位



○ 県民に広く貢献する本県の農業・農村は**県民全体の共有財産**

## 農業・農村を将来にわたり**持続的に発展**させる必要

### 農業・農村を持続的に発展させるためには



○ 農業を若者が希望の持てる**儲かる産業へ成長**させる必要がある

- 1 産地間競争が激化する中、**儲ける経営を実践できる担い手**を育成
- 2 農産物価格が低迷する中、**儲けられる農産物**を生産して戦略的に流通・販売
- 3 農業者全体が減少する中、担い手が農産物を**安定的に生産できる基盤(環境)**を確保

〔本県には特殊な水利慣行など独自の課題があり、担い手だけで全ての農地や水利施設を利活用や維持・管理することは困難なことから、**地域が生産基盤を支える体制**を整備する必要〕

○ 農村と集落を**再生・活性化**し、地域に元気を創る必要がある

- 1 集落機能が低下する中、多面的機能を維持するための**多様な主体による協働活動**を促進
- 2 地方創生の観点も踏まえ、地方に人を呼び込むための**新たなむらづくり**を推進

# 持続的に発展する香川県農業・農村の実現に向けて

## 農業の成長産業化

香川県の強みを生かして、若者が希望の持てる**儲かる農業・儲ける経営**を実現

- 1 本県農業の中核となる**力強い担い手**を確保・育成 <国内外の産地間競争に打ち勝つ担い手>
- 2 **消費者ニーズに即した魅力ある農産物**づくりと戦略的な流通・販売を推進
- 3 **強くしなやかな生産基盤**(農地、ため池等の水利施設、鳥獣害対策、防疫体制等)の整備

### <香川県の「強み」>

恵まれた気象条件・地理的条件、ポテンシャルの高いオリジナル農産物、丁寧な生産管理、市場の高い評価 等

## 特徴ある地域資源を活かした農村と集落の再生・活性化

香川県の強みを生かして、地域に元気を創る

- 農業者や自治会など**多様な主体による協働活動**を促進(多面的機能やコミュニティの維持)
- 特徴ある**地域資源を発掘・活用した地域活動**を推進(都市住民との交流・移住の促進など)
- 農村の**活性化を担う多様な人材**を育成

### <香川県の「強み」>

趣のある里山やため池など美しい景観、田園都市、田舎暮らし希望の上位県 アート 等